



YPP2015

ヤングサイコロジストプログラム

2015.8.20(木)13:20~16:30

(終了後、懇親会あり)

企画1: 外部講師による講演 (研究を「伝える」とは?)

講師: 奥村泰之先生・武田美亜先生

企画2: 研究発表 (一般:「伝える」に着目して)

開催場所: 北海道教育大学サテライトキャンパス (JR札幌駅から徒歩2分)

<http://www2.hokkyodai.ac.jp/satellite/sate-access.html>

参加資格: 学部・大学院に在籍中の学生/学部卒業・大学院修了退学後5年以内

※パーソナリティ心理学会会員以外も参加可。色々な領域の方の参加をお待ちしています!

お申込・連絡先: jspp.wk@gmail.com

お申込締切日: 2015. 5. 31(日) / 参加費: 無料

詳細: http://www.jspp.gr.jp/doc/wk_h27.html

主催: 日本パーソナリティ心理学会広報委員会

企画: 後藤 崇志(京都大学) 清水 順子(北星学園大学)

村木 良孝(東京大学) 沼田 真美(筑波大学)

※裏面もご参照下さい!



YPP2015 2015年度ヤングサイコロジストプログラム

若手研究者同士が互いの研究について議論したり、研究活動を行う上で必要な情報を交換したりする機会はそれほど多くありません。YPPは、そういった機会を提供することを目的としており、毎年日本パーソナリティ心理学会年次大会の前日に開催されています。全国の若手研究者との交流を深める機会として、ぜひ奮ってご参加ください。

詳細HP：http://www.jspp.gr.jp/doc/wk_h27.html

日時

2015. 8. 20(木) 13:20～16:30

(終了後、懇親会あり)

開催場所

北海道教育大学サテライトキャンパス

<http://www2.hokkyodai.ac.jp/satellite/sate-access.html>より引用掲載



企画主旨

企画1：外部講師による講演（研究を「伝える」とは?）

講演を通して将来有意義で独創性のある研究を「伝える」ための手掛かりを得ることを目的とし、研究者の持つべき「伝える」姿勢や技術について、参加者の皆さまに考えていただくきっかけとなればと思います。

奥村泰之先生（一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構研究部 研究員）：
多くの専門機関との共同研究を行い、国内/海外ともに多くの研究論文を執筆され、研究成果を分かりやすい形で多くの方に伝えていけるようご尽力されています。

武田美亜先生（青山学院女子短期大学 現代教養学科 人間社会専攻 准教授）：一方向性でなく
双方向性のコミュニケーション形態であるサイエンスコミュニケーションの立場から、専門家/
研究者間だけでなく、一般の方を含む様々な方々に伝えられるよう多くの検討をされています。

企画2：研究発表（一般：「伝える」に着目して）

講演を踏まえて、お互いの研究発表についてどうすればより効果的に「伝える」ことができるかについて、グループごとに議論していただきます。参加者の皆さまは、ご自身の研究について5分程度で発表をできるように用意をお願いいたします。

参加資格：学部・大学院に在籍中の学生/学部卒業・大学院修了退学後5年以内

※パーソナリティ心理学会会員以外も参加可。色々な領域の方の参加をお待ちしています！

お申込方法：jspp.wk@gmail.com に、氏名・所属（修士課程以内/博士課程以上も記載）
・連絡先（e-mail）・研究領域・懇親会参加（参加/不参加）の情報をお送りください。

お申込締切日：**2015. 5. 31(日)**（会場の収容人数の都合上、定員に達し次第、申し込み
を締め切らせていただきます。ご了承ください。）

参加費： 無料